

Domain of Art 34 藤田道子展
右から光り

2025 2月22日[土] ————— 3月16日[日]

さいたま市 プラザノース 2階 ノースギャラリー4～7

開場時間：10:00～17:00 ※3月10日[月]は施設点検日のため閉場

入 場 料：無料

主 催：J&I 共同事業体(さいたま市プラザノース指定管理者) <http://www.plazanorth.jp/>

『お問い合わせ』プラザノース総合インフォメーションカウンター TEL.048-653-9255 FAX.048-653-9288

Right to Light. FUJITA Michiko

Venue / Saitama-city Plaza North, North Gallery 4-7

Period / 22nd Feb (Sat.) – 16th Mar (Sun.), 2025

Open / 10:00 am. – 5:00 pm.

Closed day / 10th Mar (Mon.)

Admission / Free



このたびプラザノースでは、「Domain of Art —芸術の創造の領域」の第34回として「Domain of Art 34 藤田道子展 右から光り」を開催いたします。藤田は、絹糸・布・ビーズ・鏡・木片の素材を用いた立体作品やシルクスクリーンの平面作品、写真、映像など多彩な手法で作品を発表。光や風などの自然現象の微細な移ろいをみずみずしい感性で捉え、個々の作品を呼応させ風景をつくっていきます。そして、天気や時間が生み出す光の変化が作品の様々な表情を引き出し、その存在は私たちの意識を研ぎ澄ませるかのようです。日々、私たちはそのままとそのままとして受け止めることの難しさやもどかしさを味わうことが少なくありません。藤田の作品は光を受けてそこに佇み、みる人の心に優しく寄り添います。そして、その時間は自身が偏りのない中庸な存在だと改めて気づかせてくれます。

本展では、これまでの様々な作品シリーズの新作と、今回が初めての発表となる影に焦点をあてた作品「右から光り」で構成する、藤田の過去一番の規模のインスタレーションをご覧ください。

ノースギャラリーに漂う空気や光をただ感じ、そこに広がる風景を発見してみてください。

藤田道子

1980年 大阪府生まれ

東京造形大学造形学部美術学科絵画専攻領域版表現コース卒業

東京造形大学造形学部美術学科絵画専攻領域版表現コース研究生修了

現在、東京を拠点に活動中。

●近年の個展

2024年 透明なたち／「+S」Spiral Market

2023年 線上に眠る／けえどの会所

2021年 はどく前提でむすぶ／茅ヶ崎市美術館

2019年 pink to yellow／museum shop T

2018年 氷がとけるまで／switch point

2017年 「光と空間のための作品」展／茅ヶ崎市美術館エントランス

●近年のグループ展

2023年 雨と部屋と／Spiral エントランス

2021年 In their shoes 2／KAYOKOYUKI

voca展 2021／上野の森美術館

2018年 “One room” SHOKKI + Michiko Fujita／準備中

アーティストワークショップ『白い光のカーテン』

展覧会テーマである「光り」を楽しもう。白いカーテンにラメのインクで絵柄を刷り、

見る角度や光によってどんな絵柄が見えてくるか鑑賞しましょう。

どんな「光り」の作品が生まれるでしょうか。

日 時：2025年3月1日[土] 14:00-16:00

定 員：10名

参加料：500円

対 象：小学3年生～おとなの方

応募方法

往復はがきに①講座名②住所③氏名(ふりがな)④年齢(学年)⑤電話番号を明記の上、

下記へご応募ください。1枚のはがきで2名まで応募できます[2025年2月10日必着]

応募先 〒331-0812 さいたま市北区宮原町 1-852-1 プラザノース事業係「白い光のカーテン」係



1, 2 Photo by TAKAHASHI Kyoko | 3 FUJITA Michiko

【交通のご案内】

【電車をご利用の場合】

○ニューシャトル「加茂宮駅」から徒歩約8分

○JR宇都宮線(東北本線)「土呂駅」西口から徒歩約15分

【バスをご利用の場合】

○JR大宮駅より東武バス「上尾駅東口」行き、

「吉野町車庫」行き→「北区役所前」下車

○市コミュニティバス「北区ルート」→「北区役所」下車 ※平日のみ運行

